NTT DATA ItalyのR&D活動

NTT DATA Italyではオープンイノベーションモデルを採用しており，顧客，大学，スタートアップ企業との連携プロジェクトを積極的に進めています．特に顧客と連携したイノベーションに力を入れており，社員が誰でも登録できるIdeaHUBと呼ばれるアイデア管理システムを活用しています．本稿では，それぞれの取り組みについて紹介します．

Giorgio Scarpelli

NTT DATA Italy

NTT DATA Italyのオープンイノベーションモデル

現在の世の中で起きている，技術を含めさまざまな革新が同時に起こっているビッグシフトの中心になるべく，NTT DATA Italyではオープンイノベーション戦略を推進しています．

研究所や大学にとどまっているだけのアイデアは，イノベーションではなく単なるアイデアにすぎません．イノベーションとはアイデアを現実のものとするための方法であり，必要性に対応してアイデアを，トライアンドエラーを繰り返しながら現実的で便利なものにつくり変えていくことです．想像を現実のものに変えるためにはイノベーションを最大限に活用することが鍵となりますが，その出発点はアイデアです．ハイパーコネクテッドの世界では，アイデアとイノベーションに必要な能力のどちらも，至るところに存在しているため，NTT DATA Italyでは，アイデアとそれを現実のものに変えて商品化するためのニッチな能力の発掘に注力しています．

このことから分かるように，イノベーションとは，意欲的なアイデアを未来のソリューションへと変換する能力を意味します．もちろんイノベーションの実現のためには，テクノロジは当然ですが，それ以上に情熱と勇気に支えられた直観，ビジョン，そして実行力が必要となります．これらのすべては，将来展望と，現状から脱却するためのアプローチが重視されるエコシステムに内在しており，ネットワークによってそれぞれが連携するような仕組みとなっています．このような連携のネットワークは，オープンイノベーションと呼ばれるものであり，お客さまを含むステークホルダの何人かが関与している「分散型集合知」の一種です．

社内と研究所だけでなく，大学やスタートアップ企業も積極的にエコシステムに加わって，これらと直接的，間接的に連携できる可能性をお客さまに提供することにより，NTT DATA Italyでは，オープンイノベーションモデルをキービジネスイネーブラーとしており，これを「イノベーションエンパワーメントモデル」と呼んでいます（**図1**）．

大学との連携

大学はオープンイノベーションエコシステムの主役の1つとなっています．大学との連携は，NTT DATA Italyにおけるもっとも重要な成功要因の1つですが，それには以下のよう

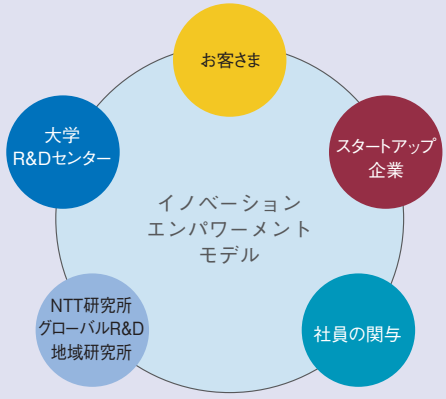


図1　イノベーションエンパワーメントモデル

な理由があります．

・才能ある人材とのつながり
・最先端の研究へのアクセス
・将来的なテクノロジの動向に対する助言
・大学との関係が近い，多くのスピンオフ企業やスタートアップ創業者との接点

NTT DATA Italyでは，大学との連携にいくつかのパターンを定義しており，以下のようにそれぞれ特徴付けられます．

・NTTデータにとって関心のある領域における学位論文とインターンシップ
・インダストリアルPhD
・NTTデータのテクノロジを使用したオープンラボ
・パブリックファンディングパートナーシップ
・社会人修士

地元大学エコシステムとの連携強化では，イタリア全土にわたるNTTデータのプレゼンスを活用しており，また，各地域ではそれぞれ独自のイノベーション領域に集中しています（**図2**）．

スタートアップ企業との連携

オープンイノベーションモデルの実現に向けた連携ネットワークに大きなインパクトを与える，スタートアップエコシステムにより，NTT DATA Italyは，イノベーションを活用した成長能力の強化を図っています．スタートアップ創業者には自分の人生を賭けた夢がありますが，その夢は情熱の根源であり，一番になりたいという野望を刺激しているものです．多くの場合，スタートアップエコシステムからのアイデアが，もっとも輝いていて独創的である理由はここにあります．ただし，スタートアップ創業者には，その活力を導いて，製品化に必要となるあらゆる条件を確認し，情熱の力を経験と成熟度で補い，市場力学に精通した現実感でプロジェクトを見てくれる，同じ志を共有する創業パートナーが必要です．NTT DATA Italyがスタートアップ企業に関心を抱いているのは，こうした企業が生み出し，市場における価値を創造する長期プロジェクトによる高度化の可能性のあるアイデアについてです．

2017年にはイタリア企業のみならず，欧州および日本を含む約15社のスタートアップ企業との，具体的なビジネスチャンスに関する連携を開始しました．

お客さまとの共同イノベーション

NTT DATA Italyでは，オープンイノベーションモデルをお客さまに対しても展開しており，関心を抱く理由がどのようなものであれ，イノベーションのニーズに対応する手段を提供しています（**図3**）．

図2　イタリアの大学との連携

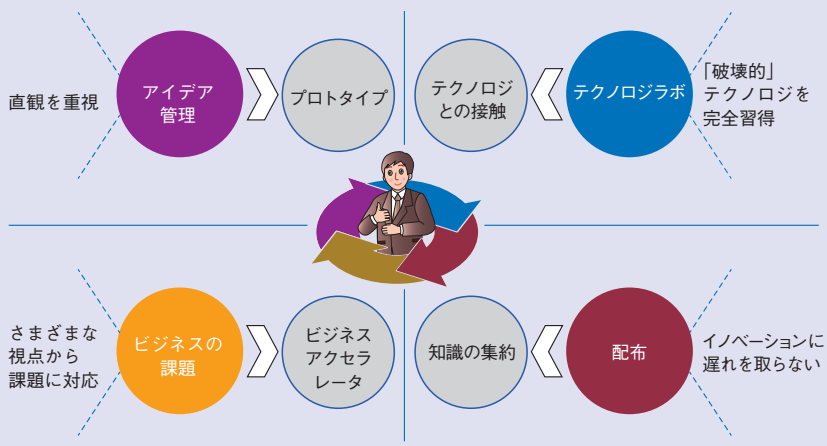


図3　お客さまとの共同イノベーション

アイデアという直観を重視するため，優れたアイデアのある人なら誰でも書き込んで合意を形成することのできる，IdeaHUBと呼ばれるアイデア管理プラットフォームを活用しています（**図4**）．IdeaHUBは，内部的なアイデア創造の活性化と，お客さまに対して社外の取り組みを支援する「as a Service」としての両面で活用されています．IdeaHUBをご利用いただければ，「アイデアソン」の開催や特殊な課題と競争の管理も可能です．

お客さまから課題解決のサポートを依頼されたときには，問題の理解のために「デザインシンキング」に基づく手法と，試行コストを抑えながら，テクノロジに触れることが可能となる「クイックプロトタイピング」手法を提案しています（**図5**）．

ビジネスの課題を解決する可能性を秘めたテクノロジと，お客さまのビジ

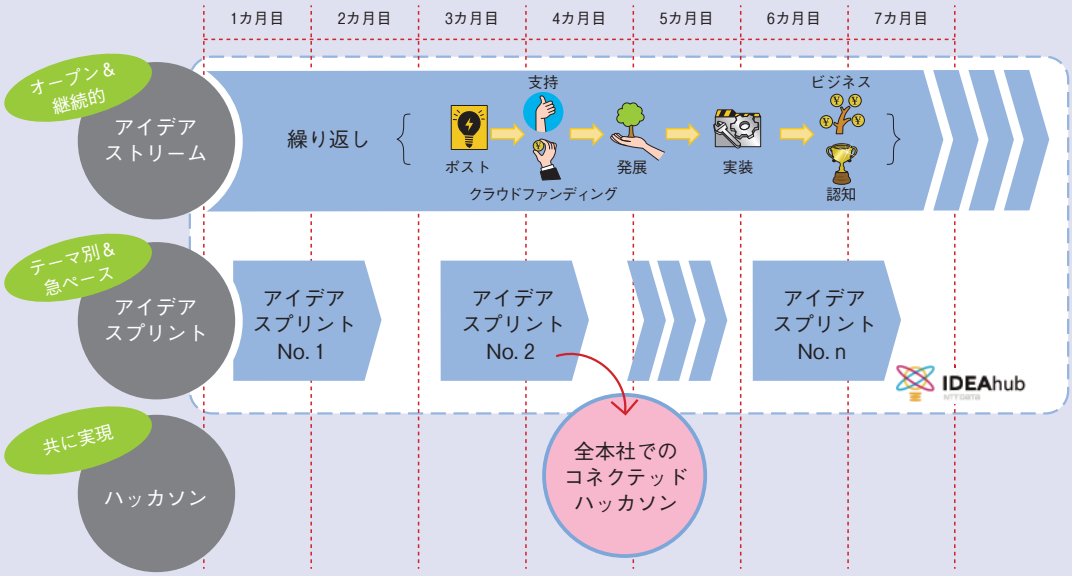
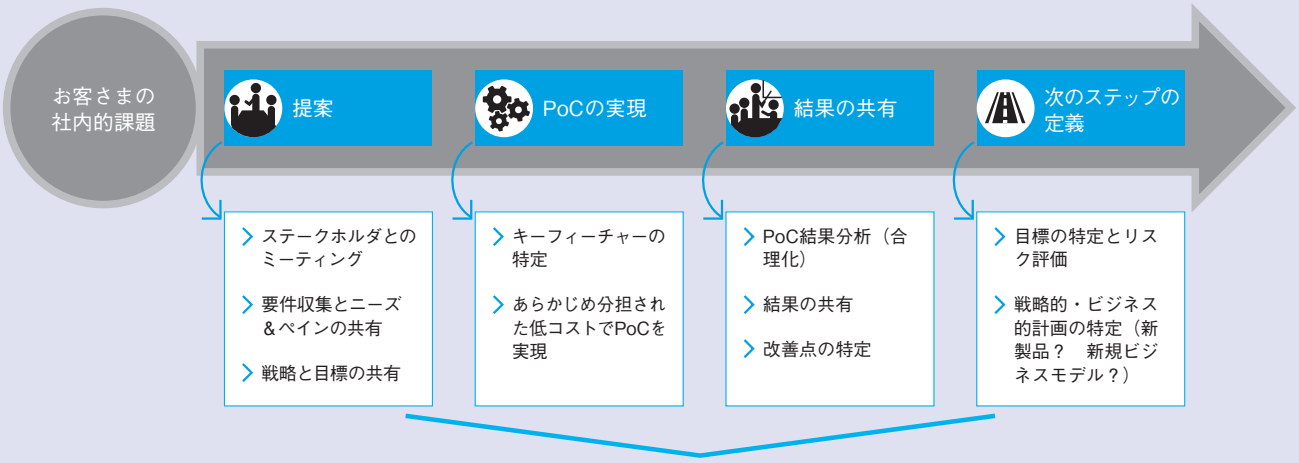


図4　IdeaHUB



○リスクの共有，NTTとお客さまが初期投資資源を共有
○ウィンウィンアプローチ，共通目標に到達するための共同作業
○継続的効率，あらゆるフェーズの後には以前のフェーズでは強調されていなかった改善点を特定するための分析時間を確保

PoC: Proof of Concept

図5　デザイン思考手法とクイックプロトタイピング手法

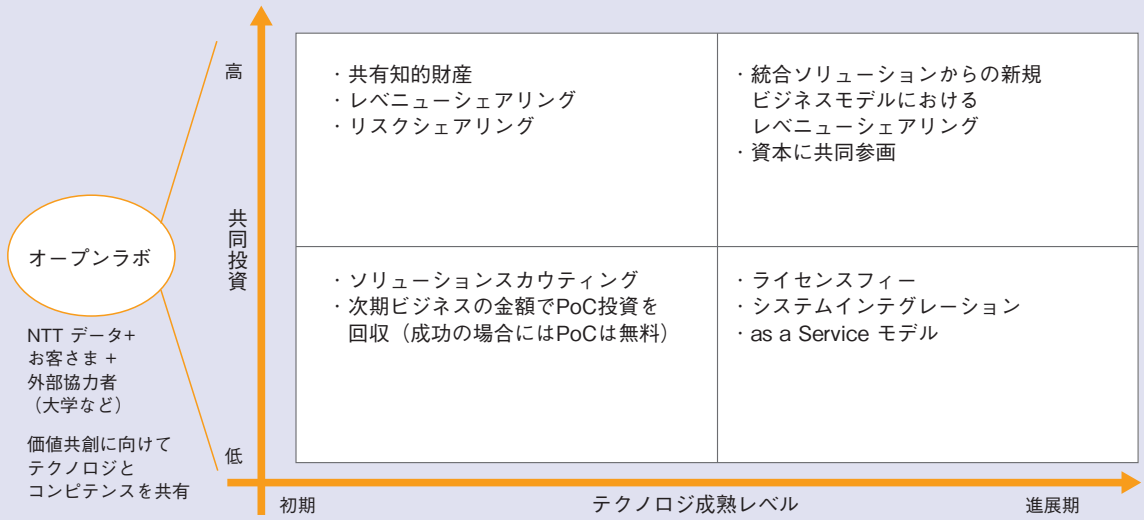


図 6　オープンテクノロジラボと連携モデル

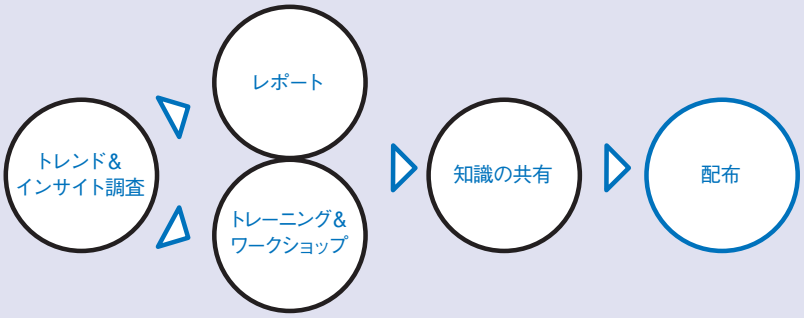


図 7　知識の集約と利用可能化

ネス状況を根底から覆す可能性を秘めたテクノロジを，物理的・仮想的空間である，オープンテクノロジラボにおいて，テクノロジに手を触れることで一緒に試してみることができます（**図6**）．NTT DATA Italyでは，イノベーションに必要なテクノロジの成熟度に応じた共同投資レベルによって特徴付けられる連携モデルを提案し，共同イノベーションモデルの一部として，知識を集約して利用可能とするためのサービスを提供しています（**図7**）．このようなサービスは，市場トレンドの分析とテクノロジトレンドに関するビジョンの作成に活用されており，お客さまのビジネスへ的確に対応しています．

50カ国以上にビジネス展開する多国籍の大企業としてNTT DATA Italyは，そのブランド力によりイタリアのみならず世界中のお客さまの大きな価値のあるビジョンへのサポートをお約束します．

Giorgio Scarpelli

筆者の住むイタリア南部のコゼンツァは美しい海と素晴らしい自然に囲まれた小さな都市です．コゼンツァにはイタリア名門のカラブリア大学があり，その優秀な卒業生たちが，NTT DATA Italyのイノベーションを生み出し続けています．

◆問い合わせ先
NTTデータ
技術革新統括本部　企画部
グローバル戦略担当
TEL　050-5546-9454
E-mail　tig_globalstrategy@kits.nttdata.co.jp